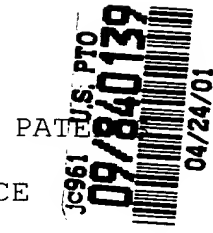


#2



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Seiichi ISHITSUKA

Serial No. (unknown)

Filed herewith

AGENT PURCHASE METHOD, AGENT PURCHASE
SYSTEM AND RECORD MEDIUM CONTAINING
TRANSACTION MANAGEMENT PROGRAM

**CLAIM FOR FOREIGN PRIORITY UNDER 35 U.S.C. 119
AND SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT**

Assistant Commissioner for Patents

Washington, D.C. 20231

Sir:

Attached hereto is a certified copy of applicant's
corresponding patent application filed in Japan under
2000-128013, on April 27, 2001.

Applicant herewith claims the benefit of the
priority filing date of the above-identified application for
the above-entitled U.S. application under the provisions of 35
U.S.C. 119.

Respectfully submitted,

YOUNG & THOMPSON

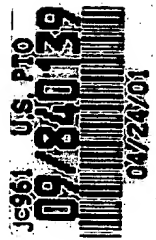
By *Benoît Castel*
Benoît Castel
Attorney for Applicant
Customer No. 000466
Registration No. 35,041
745 South 23rd Street
Arlington, VA 22202
703/521-2297

April 24, 2001

BEST AVAILABLE COPY

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 4月27日

願 番 号

Application Number:

特願2000-128013

願

人

Applicant (s):

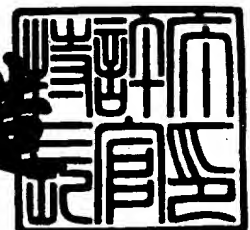
日本電気株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 2月16日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3008891

【書類名】 特許願

【整理番号】 40310083

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 19/00
G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 石塚 誠一

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100093595

【弁理士】

【氏名又は名称】 松本 正夫

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 057794

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9303563

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 代理購入方法とその代理購入システム、及び取引管理プログラムを記録した記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信することにより、当該商品の代理購入の依頼を受け付けるステップと、

前記販売者における取引の信用度の記録を参照し又更新するステップと、

代理購入を依頼された商品を、前記販売者から購入し、前記利用者の元に配送するステップと、

前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理するステップを備えることを特徴とする代理購入方法。

【請求項 2】 前記通信回線を介して商品を販売する者それぞれの、信用度の情報をデータベースに記録し、

前記データベースから、前記商品の購入先として指定された前記販売者の信用度の記録を調べ、十分に良好な信用度が記録されている場合に限り、依頼された代理購入を実行することを特徴とする請求項 1 に記載の代理購入方法。

【請求項 3】 インターネットプロバイダによる、インターネット接続サービスの利用者への代理購入サービスの提供に用いることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の代理購入方法。

【請求項 4】 前記代理購入の依頼において、

前記販売者のインターネットのウェブページのアドレスを指定することにより、当該販売者を指定することを特徴とする請求項 3 に記載の代理購入方法。

【請求項 5】 前記インターネットプロバイダが、

前記インターネット接続サービスの利用者に対し、代理購入サービスの利用料金をインターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し徴収することを特徴とする請求項 3 又は請求項 4 に記載の代理購入方法。

【請求項 6】 代理購入の可能な前記販売者を、販売する商品毎に分類してその一覧を記録するステップと、

利用者から代理購入を依頼された商品を販売する販売者を、前記一覧内から検索するステップを備えることを特徴とする請求項1から請求項5のいずれか一つに記載の代理購入方法。

【請求項7】 利用者から代理購入を依頼された商品を販売する販売者を、前記通信回線上から検索するステップと、

前記検索に該当した当該商品を販売する販売者の取引上の信用度を調査するステップと、

前記検索に該当した販売者が十分な信用を備える場合に、当該販売者への代理購入を実行することを特徴とする請求項1から請求項6のいずれか一つに記載の代理購入方法。

【請求項8】 商品を販売する販売者を登録するステップと、

その登録した販売者が販売する商品の情報を通信回線上に公開するステップを備えることを特徴とする請求項1から請求項7のいずれか一つに記載の代理購入方法。

【請求項9】 前記登録された販売者が販売する商品の代理購入購入サービスの料金を、当該販売者に対し請求することを特徴とする請求項1から請求項8のいずれか一つに記載の代理購入方法。

【請求項10】 商品を販売する販売者を登録するステップと、

その登録した販売者が販売する商品の情報を通信回線上に公開するステップと、

利用者の端末から、利用者が購入を希望する商品の販売の依頼を受け付けるステップと、

前記利用者の元に当該商品を配送し販売するステップと、

前記利用者への当該商品の代金の課金と、前記販売者への代理購入サービスの課金を管理するステップを備え、

インターネットプロバイダによる、インターネット接続サービスの利用者への商品の代理購入サービスの提供に用いることを特徴とする代理購入方法。

【請求項11】 利用者が希望する商品を、利用者を代理して購入する代理購入サービスを提供するための代理購入システムであって、

利用者の端末と、

代理購入サービスを管理するサーバ装置を備え、

前記サーバ装置は、

利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信し、代理購入の依頼を受け付ける依頼受付手段と、

商品を前記通信回線を介して販売する者それぞれの、信用度の情報を記録し参照し又更新する記録手段と、

前記販売者の信用度の記録を基に、依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定手段と、

前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理する課金管理手段を備えることを特徴とする代理購入システム。

【請求項 1 2】 前記サーバ装置は、

代理購入を依頼された前記商品を、通信回線を介し、前記利用者から受信した依頼内容に従い、前記指定された販売者から購入する購入手続きを実行する購入手段を備えることを特徴とする請求項 1 1 に記載の代理購入システム。

【請求項 1 3】 前記サーバ装置は、

各前記商品それぞれにおける、当該商品の代理購入を依頼した利用者の元への配送先を記録し、

商品の配送者に対し、前記販売者から購入した商品をその配送先を指定してその配送を指示する配送手段を備えることを特徴とする請求項 1 1 又は請求項 1 2 に記載の代理購入システム。

【請求項 1 4】 前記サーバ装置は、

前記利用者の端末をインターネット回線に接続するための、インターネットサーバ機能を備え、

前記利用者からインターネット回線を介して接続する前記販売者のウェブページにおいて、前記販売者が販売する商品の代理購入サービスを管理することを特徴とする請求項 1 1 から請求項 1 3 のいずれか一つに記載の代理購入システム。

【請求項 1 5】 前記依頼受付手段は、

前記販売者の指定を、インターネットのウェブページのアドレスの指定により受け付けることを特徴とする請求項 14 に記載の代理購入システム。

【請求項 16】 前記利用者の端末は、

前記販売者のウェブページを表示するウェブブラウザと、

前記サーバ装置に対し、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である前記販売者の指定とを送信し、代理購入を依頼する発注手段を備え、

前記発注手段は、

前記販売者のウェブページのアドレスとして、前記ウェブブラウザに表示中のウェブページのアドレスを前記サーバ装置に対し送信することにより、前記販売者を指定する手段を備えることを特徴とする請求項 15 に記載の代理購入システム。

【請求項 17】 前記課金管理手段は、

各前記利用者の代理購入サービスの利用料金を、インターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し管理することを特徴とする請求項 14 から請求項 16 のいずれか一つに記載の代理購入システム。

【請求項 18】 通信回線を介した代理購入サービスを管理するサーバ装置において、

利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信し、代理購入の依頼を受け付ける依頼受付手段と、

商品を前記通信回線を介して販売する者それぞれの、信用度の情報を記録し参照し又更新する記録手段と、

前記販売者の信用度の記録を基に、依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定手段と、

前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理する課金管理手段を備えることを特徴とするサーバ装置。

【請求項 19】 代理購入を依頼された前記商品を、通信回線を介し、前記利用者から受信した依頼内容に従い、前記指定された販売者から購入する購入手続きを実行する購入手段を備えることを特徴とする請求項 18 に記載のサーバ装

置。

【請求項 2 0】 各前記商品それぞれにおける、当該商品の代理購入を依頼した利用者の元への配送先を記録し、

商品の配送者に対し、前記販売者から購入した商品をその配送先を指定してその配送を指示する配送手段を備えることを特徴とする請求項 1 8 又は請求項 1 9 に記載のサーバ装置。

【請求項 2 1】 前記利用者の端末をインターネット回線に接続するための、インターネットサーバ機能を備え、

前記利用者からインターネット回線を介して接続する前記販売者のウェブページにおいて、前記販売者が販売する商品の代理購入サービスを管理することを特徴とする請求項 1 8 から請求項 2 0 のいずれか一つに記載のサーバ装置。

【請求項 2 2】 前記依頼受付手段は、

前記販売者の指定を、インターネットのウェブページのアドレスの指定により受け付けることを特徴とする請求項 2 1 に記載のサーバ装置。

【請求項 2 3】 前記課金管理手段は、

各前記利用者の代理購入サービスの利用料金を、インターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し管理することを特徴とする請求項 2 1 又は請求項 2 2 に記載のサーバ装置。

【請求項 2 4】 通信回線を介した代理購入サービスの取引管理プログラムを記録した記録媒体において、

利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信し、代理購入の依頼を受け付ける依頼受付ステップと、

前記通信回線を介して商品を販売する者それぞれの、信用度の情報を参照し又更新する記録ステップと、

前記販売者の信用度の記録を基に、依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定ステップと、

前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理する課金管理ステップを備えることを特徴とする取引管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項 2 5】 代理購入を依頼された前記商品を、通信回線を介し、前記利用者から受信した依頼内容に従い、前記指定された販売者から購入する購入手続きを実行する購入ステップを備えることを特徴とする請求項 2 4 に記載の取引管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項 2 6】 各前記商品それぞれにおける、当該商品の代理購入を依頼した利用者の元への配送先を記録し、

商品の配送者に対し、前記販売者から購入した商品とその配送先を指定してその配送を指示する配送ステップを備えることを特徴とする請求項 2 4 又は請求項 2 5 に記載の取引管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項 2 7】 各前記利用者の端末に対し、インターネット接続サービスを提供し、

前記利用者からインターネット回線を介して接続する前記販売者のウェブページにおいて、前記販売者が販売する商品の代理購入サービスを管理することを特徴とする請求項 2 4 から請求項 2 6 のいずれか一つに記載の取引管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項 2 8】 前記依頼受付ステップは、

前記販売者の指定を、インターネットのウェブページのアドレスの指定により受け付けることを特徴とする請求項 2 7 に記載の取引管理プログラムを記録した記録媒体。

【請求項 2 9】 前記課金管理ステップは、

各前記利用者の代理購入サービスの利用料金を、インターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し管理することを特徴とする請求項 2 7 又は請求項 2 8 に記載の取引管理プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、電子商取引のシステムに関し、特に電子商取引を仲介し商品の代理購入のサービスを提供する代理購入方法とその代理購入システム、及び取引管理

プログラムを記録した記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】

最近では、通信回線を介しネットワーク上で商品の販売購入を行うオンラインショッピング等の電子商取引のシステムが広く利用されるようになった。

【0003】

オンラインショッピングは、インターネットやパソコン通信やケーブルテレビ等の各種通信回線を介して行われており、またこのシステムの利用者は、パソコンやノートパソコン等の情報処理端末や、iモード等の文字データの送受信の機能を備える携帯電話やPHS等の通信端末を用いることにより、通信回線に接続し商品を注文することができる。

【0004】

商品の販売者は、こうした通信回線上に商品を販売するためのページ等を登録して、利用者からの注文を商品注文のためのページを利用したり電子メールを用いる等の方式により受け付けることができる。

【0005】

このように、オンラインショッピングを利用することにより、利用者は、商品の販売店まで出かけることなく通信回線を介して自宅や外出先からいつでも商品を注文することができる。また、商品の販売者は、商品の注文を受け付けるためのページを作成するのみで、商品への注文を受け付けることが可能となるため、店舗や駐車場等の商品を販売するための高額な設備投資を省くことができる。

【0006】

従来、オンラインショッピングの代金の決済方法は、クレジットカードや、銀行振込等のシステムを用いて行われている。これにより、オンラインショッピングでは、商品と代金とを直接引き換えることなく、また取引の相手と直接会うこともなく取引を行うことができる。

【0007】

また、利用者の代わりに商品を購入して届ける代理購入サービスと呼ばれるサービスがある。この代理購入サービスでは、電話やFax等を用いて商品の購入

の依頼を受け付け、依頼された商品を購入し届け、商品の代金と共にこの代理購入サービスの料金の支払いを受けるものである。

【 0 0 0 8 】

また、従来の電子商取引を仲介する技術には、特開 2 0 0 0 - 3 6 0 0 0 号公報や、特開平 1 1 - 3 5 3 3 8 2 号公報に開示された従来技術がある。

【 0 0 0 9 】

特開 2 0 0 0 - 3 6 0 0 0 号公報に開示された従来技術では、電子商取引において第 3 者が、取引の当事者を認証し、かつその取引契約の記録を取ることであり、その取引の契約内容を証明できるようにする技術が提案されている。

【 0 0 1 0 】

特開平 1 1 - 3 5 3 3 8 2 号公報に開示された従来技術では、電子商取引において、取引先に自己のクレジットカード番号が知られてしまうことにより、悪用されることを防止するための技術が提案されている。これは、電子商取引の決済手続きの部分を代行するサービスを提供し、利用者の代わりに業者が業者自身のクレジットカード番号を用いて購入手続きを行い、その購入代金及びサービス料金を利用者から徴収するのである。

【 0 0 1 1 】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、従来のオンラインショッピング等の電子商取引や代理購入のシステムでは、以下に述べるような問題点があった。

【 0 0 1 2 】

第 1 に、従来のオンラインショッピングのシステムでは、取引相手を十分に確かめることができないため、商品の代金を支払ったにもかかわらず商品が届かない、また商品を届けたにも関わらず代金が支払われない等の問題が発生することが多かった。

【 0 0 1 3 】

また、従来のこの問題に対応する技術としては、商品の販売者やその商品がウェブページ等に表示されている商品や業者本人であることを証明する認証システムがある。しかしこれは、係る認証を行う認証機関等において正規に登録されたも

ののみを対象とした本人確認のシステムであり、その確認の可能な販売者は限られていた。このため、通信回線上の商品の販売者（及び商品の購入者や、企業ではない個人による販売者等）の信用を、これまでの取引の実績等を基に判定することのできるシステムが求められていた。

【0014】

第2に、従来の代理購入サービスでは、そのシステムの自動化が行われておらず、依頼の受け付けや、商品の購入、サービス料金の課金、その他ほぼ全ての作業が人手により処理されるものであり、非常に効率の悪いものであった。また、代理購入の利用者の側においても、予め定期的に購入するように依頼された商品以外では、依頼の度に電話やF a x等を用いて依頼内容を詳しく説明することが必要となるため手間が掛かり面倒であった。

【0015】

特開2000-36000号公報に開示された従来技術では、電子商取引を行う全ての当事者がシステムに予め登録されていることが必要とされる。また、電子商取引の契約内容を証明することが目的であり、購入の代行をするのではない。

【0016】

特開平11-353382号公報に開示された従来技術では、注文者のクレジットカード番号が販売者に知られることなく購入することを目的とするものであり、またこの点に関しては電子商取引の危険を回避することができるが、より頻発する電子商取引における主なトラブルである販売者側の不正等により商品を受け取ることができなかった場合においては、その損害は注文者が負担することになり取引の危険は解消されない。また、販売者からの商品の届け先（注文者）と、代金の直接の支払い者（代行業者）が異なるため、こうしたトラブルの発生時の対応が困難である。また、注文者は、クレジットカード番号のみではなく自らの住所や名前等の個人情報も、ネットワーク上の販売者に対しては知られたくないという要望も多いが、注文者の元への商品の配送を販売者が手配するために、販売者に対して注文者の個人情報を隠蔽することができない。

【0017】

本発明の第1の目的は、上記従来技術の欠点を解決し、オンラインショッピング等において、これまでの取引の実績等を基に取引相手の信用を判定し、かつ利用者が購入を希望する商品の購入を代行することにより、取引が失敗する危険や利用者の個人情報が悪用される危険等の電子商取引におけるトラブルを解消し、安全な電子商取引のサービスを実現する代理購入方法とその代理購入システム、及び取引管理プログラムを記録した記録媒体を提供することである。

【0018】

本発明の第2の目的は、上記従来技術の欠点を解決し、従来の代理購入サービスにおける作業の多くを自動化し、効率の良い代理購入サービスを実現する代理購入方法とその代理購入システム、及び取引管理プログラムを記録した記録媒体を提供することである。

【0019】

本発明の第3の目的は、上記従来技術の欠点を解決し、面倒な説明や手続きを必要とすることなく購入する商品や購入先の指定ができ、簡単な操作で代理購入の依頼が可能な代理購入方法とその代理購入システム、及び取引管理プログラムを記録した記録媒体を提供することである。

【0020】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため本発明の代理購入方法は、利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信することにより、当該商品の代理購入の依頼を受け付けるステップと、前記販売者における取引の信用度の記録を参照し又更新するステップと、代理購入を依頼された商品を、前記販売者から購入し、前記利用者の元に配送するステップと、前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理するステップを備えることを特徴とする。

【0021】

請求項2の本発明の代理購入方法は、前記通信回線を介して商品を販売する者それぞれの、信用度の情報をデータベースに記録し、前記データベースから、前記商品の購入先として指定された前記販売者の信用度の記録を調べ、十分に良好

な信用度が記録されている場合に限り、依頼された代理購入を実行することを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

請求項 3 の本発明の代理購入方法は、インターネットプロバイダによる、インターネット接続サービスの利用者への代理購入サービスの提供に用いることを特徴とする。

【 0 0 2 3 】

請求項 4 の本発明の代理購入方法は、前記代理購入の依頼において、前記販売者のインターネットのウェブページのアドレスを指定することにより、当該販売者を指定することを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

請求項 5 の本発明の代理購入方法は、前記インターネットプロバイダが、前記インターネット接続サービスの利用者に対し、代理購入サービスの利用料金をインターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し徴収することを特徴とする。

【 0 0 2 5 】

請求項 6 の本発明の代理購入方法は、代理購入の可能な前記販売者を、販売する商品毎に分類してその一覧を記録するステップと、利用者から代理購入を依頼された商品を販売する販売者を、前記一覧内から検索するステップを備えることを特徴とする。

【 0 0 2 6 】

請求項 7 の本発明の代理購入方法は、利用者から代理購入を依頼された商品を販売する販売者を、前記通信回線上から検索するステップと、前記検索に該当した当該商品を販売する販売者の取引上の信用度を調査するステップと、前記検索に該当した販売者が十分な信用を備える場合に、当該販売者への代理購入を実行することを特徴とする。

【 0 0 2 7 】

請求項 8 の本発明の代理購入方法は、商品を販売する販売者を登録するステップと、その登録した販売者が販売する商品の情報を通信回線上に公開するステッ

ブを備えることを特徴とする。

【 0 0 2 8 】

請求項 9 の本発明の代理購入方法は、前記登録された販売者が販売する商品の代理購入購入サービスの料金を、当該販売者に対し請求することを特徴とする。

【 0 0 2 9 】

請求項 1 0 の本発明の代理購入方法は、商品を販売する販売者を登録するステップと、その登録した販売者が販売する商品の情報を通信回線上に公開するステップと、利用者の端末から、利用者が購入を希望する商品の販売の依頼を受け付けるステップと、前記利用者の元に当該商品を配送し販売するステップと、前記利用者への当該商品の代金の課金と、前記販売者への代理購入サービスの課金を管理するステップを備え、インターネットプロバイダによる、インターネット接続サービスの利用者への商品の代理購入サービスの提供に用いることを特徴とする。

【 0 0 3 0 】

請求項 1 1 の本発明の代理購入システムは、利用者が希望する商品を、利用者を代理して購入する代理購入サービスを提供するための代理購入システムであって、利用者の端末と、代理購入サービスを管理するサーバ装置を備え、前記サーバ装置は、利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信し、代理購入の依頼を受け付ける依頼受付手段と、商品を前記通信回線を介して販売する者それぞれの、信用度の情報を記録し参照し又更新する記録手段と、前記販売者の信用度の記録を基に、依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定手段と、前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理する課金管理手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 1 】

請求項 1 2 の本発明の代理購入システムは、前記サーバ装置は、代理購入を依頼された前記商品を、通信回線を介し、前記利用者から受信した依頼内容に従い、前記指定された販売者から購入する購入手続きを実行する購入手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 2 】

請求項 1 3 の本発明の代理購入システムは、前記サーバ装置は、前記商品それぞれにおける、当該商品の代理購入を依頼した利用者の元への配送先を記録し、商品の配送者に対し、前記販売者から購入した商品をその配送先を指定してその配送を指示する配送手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 3 】

請求項 1 4 の本発明の代理購入システムは、前記サーバ装置は、前記利用者の端末をインターネット回線に接続するための、インターネットサーバ機能を備え、前記利用者からインターネット回線を介して接続する前記販売者のウェブページにおいて、前記販売者が販売する商品の代理購入サービスを管理することを特徴とする。

【 0 0 3 4 】

請求項 1 5 の本発明の代理購入システムは、前記依頼受付手段は、前記販売者の指定を、インターネットのウェブページのアドレスの指定により受け付けることを特徴とする。

【 0 0 3 5 】

請求項 1 6 の本発明の代理購入システムは、前記利用者の端末は、前記販売者のウェブページを表示するウェブブラウザと、前記サーバ装置に対し、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である前記販売者の指定とを送信し、代理購入を依頼する発注手段を備え、前記発注手段は、前記販売者のウェブページのアドレスとして、前記ウェブブラウザに表示中のウェブページのアドレスを前記サーバ装置に対し送信することにより、前記販売者を指定する手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 6 】

請求項 1 7 の本発明の代理購入システムは、前記課金管理手段は、各前記利用者の代理購入サービスの利用料金を、インターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し管理することを特徴とする。

【 0 0 3 7 】

請求項 1 8 の本発明のサーバ装置は、通信回線を介した代理購入サービスを管

理するサーバ装置において、利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信し、代理購入の依頼を受け付ける依頼受付手段と、商品を前記通信回線を介して販売する者それぞれの、信用度の情報を記録し参照し又更新する記録手段と、前記販売者の信用度の記録を基に、依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定手段と、前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理する課金管理手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 8 】

請求項 1 9 の本発明のサーバ装置は、代理購入を依頼された前記商品を、通信回線を介し、前記利用者から受信した依頼内容に従い、前記指定された販売者から購入する購入手続きを実行する購入手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 3 9 】

請求項 2 0 の本発明のサーバ装置は、各前記商品それぞれにおける、当該商品の代理購入を依頼した利用者の元への配送先を記録し、商品の配送者に対し、前記販売者から購入した商品をその配送先を指定してその配送を指示する配送手段を備えることを特徴とする。

【 0 0 4 0 】

請求項 2 1 の本発明のサーバ装置は、前記利用者の端末をインターネット回線に接続するための、インターネットサーバ機能を備え、前記利用者からインターネット回線を介して接続する前記販売者のウェブページにおいて、前記販売者が販売する商品の代理購入サービスを管理することを特徴とする。

【 0 0 4 1 】

請求項 2 2 の本発明のサーバ装置は、前記依頼受付手段は、前記販売者の指定を、インターネットのウェブページのアドレスの指定により受け付けることを特徴とする。

【 0 0 4 2 】

請求項 2 3 の本発明のサーバ装置は、前記課金管理手段は、各前記利用者の代理購入サービスの利用料金を、インターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し管理することを特徴とする。

【 0 0 4 3 】

請求項 2 4 の本発明の取引管理プログラムを記録した記録媒体は、通信回線を介した代理購入サービスの取引管理プログラムを記録した記録媒体において、利用者の端末から、購入する商品の指定と、前記商品の購入先である通信回線を介して前記商品を販売する販売者の指定とを受信し、代理購入の依頼を受け付ける依頼受付ステップと、前記通信回線を介して商品を販売する者それぞれの、信用度の情報を参照し又更新する記録ステップと、前記販売者の信用度の記録を基に、依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定ステップと、前記利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理する課金管理ステップを備えることを特徴とする。

【 0 0 4 4 】

請求項 2 5 の本発明の取引管理プログラムを記録した記録媒体は、代理購入を依頼された前記商品を、通信回線を介し、前記利用者から受信した依頼内容に従い、前記指定された販売者から購入する購入手続きを実行する購入ステップを備えることを特徴とする。

【 0 0 4 5 】

請求項 2 6 の本発明の取引管理プログラムを記録した記録媒体は、各前記商品それぞれにおける、当該商品の代理購入を依頼した利用者の元への配送先を記録し、商品の配送者に対し、前記販売者から購入した商品をその配送先を指定してその配送を指示する配送ステップを備えることを特徴とする。

【 0 0 4 6 】

請求項 2 7 の本発明の取引管理プログラムを記録した記録媒体は、各前記利用者の端末に対し、インターネット接続サービスを提供し、前記利用者からインターネット回線を介して接続する前記販売者のウェブページにおいて、前記販売者が販売する商品の代理購入サービスを管理することを特徴とする。

【 0 0 4 7 】

請求項 2 8 の本発明の取引管理プログラムを記録した記録媒体は、前記依頼受付ステップは、前記販売者の指定を、インターネットのウェブページのアドレスの指定により受け付けることを特徴とする。

【 0 0 4 8 】

請求項 2 9 の本発明の取引管理プログラムを記録した記録媒体は、前記課金管理ステップは、各前記利用者の代理購入サービスの利用料金を、インターネット接続サービスの利用料金と併せて、課金し管理することを特徴とする。

【 0 0 4 9 】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 5 0 】

本発明は、インターネット等における電子商取引において、商品の購入を代行する代理購入サービスを提供するビジネスの方法と、その代理購入サービスを運営する代理購入システムを提供するものである。

【 0 0 5 1 】

また、本発明では、ネットワーク上の商品の販売者等の信用度を判定し、この信用度の値を基に、依頼された代理購入を実行するかどうかを適切に判断するシステムを備える。これにより、電子商取引において発生することの多い取引上の各種トラブルを回避し、代理購入サービスの利用者に対して電子商取引の安全な利用を提供する。

【 0 0 5 2 】

図 1 は、本発明の第 1 の実施の形態の代理購入システム 1 0 0 の構成の一例を示すブロック図である。

【 0 0 5 3 】

図 1 の例においては、本実施の形態の代理購入システム 1 0 0 を、利用者の端末であるユーザ端末 1 0 をインターネット回線 6 0 に接続するインターネット接続サービスを提供する業者である、インターネットプロバイダによって運営する例により示すものである。

【 0 0 5 4 】

図 1 を参照すると、本実施の形態の代理購入システム 1 0 0 は、利用者のユーザ端末 1 0 と、代理購入システム 1 0 0 の処理を制御し管理するサーバ装置 2 0 と、インターネット上の商品の販売者の信用度の情報を記録する取引管理データ

ベース 3 0 を備えている。

【 0 0 5 5 】

サーバ装置 2 0 は、ユーザ端末 1 0 をインターネット回線 6 0 に接続するインターネットサーバの機能を備えるものであり、またユーザ端末 1 0 からの代理購入の依頼を受け付ける。

【 0 0 5 6 】

また、インターネット上で商品を販売する販売者のウェブページ 5 0 を公開する多くの購入先サーバ 4 0 が、インターネットには接続されており、ユーザ端末 1 0 はサーバ装置 2 0 からこうした購入先サーバ 4 0 に接続し、販売者のウェブページ 5 0 にアクセスを行う。

【 0 0 5 7 】

ユーザ端末 1 0 は、サーバ装置 2 0 を介してインターネットの利用が可能な端末であり、パソコンやノートパソコン等の情報処理装置や、i モード等のインターネットの利用が可能な携帯電話や P H S 等の通信端末を用いることができる。

【 0 0 5 8 】

商品の注文者である利用者は、ユーザ端末 1 0 を用いてインターネット回線 6 0 に接続し、商品を販売する販売者のウェブページ 5 0 をウェブブラウザ 1 1 に表示する。

【 0 0 5 9 】

そして、表示したウェブページ 5 0 において販売される商品の代理購入サービスを受けたい場合には、サーバ装置 2 0 に対し、購入する商品の指定と（商品名や購入数量等の購入に必要なデータ）、このウェブページ 5 0 のインターネットアドレスである URL (U n i f o r m R e s o u r c e L o c a t o r) のデータを送信することにより、代理購入の発注を行う。

【 0 0 6 0 】

この代理購入の発注の処理は、例えば係る代理購入のために必要とするデータを、サーバ装置 2 0 宛てに電子メールにより送信する方式や、また本代理購入システム 1 0 0 の運営者（代理購入業者）が代理購入を受け付けるためのウェブサイトを開設し、このウェブページ内に表示される商品名や URL の入力欄に所定

のデータを入力して送信する方式により実施することができる。（又、この発注を受け付けるウェブサイトを用いる形態においては、サーバ装置 2 0 がウェブサーバの機能を備えることにより、サーバ装置 2 0 を介してそのウェブサイトを公開するものとしてもよい。）

図 2 は、本実施の形態の代理購入受付ページの一例を示す図である。

【 0 0 6 1 】

図 2 の例を参照すると、この代理購入受付ページは、販売者ページ 5 0 の URL、購入する商品名、その購入する数量のそれぞれを入力する欄と、これらの入力したデータをサーバ装置 2 0 の側への送信を指示するためのボタンを備え、またその他に代理購入に関するコメントを通知するためのコメントの入力欄を備えている。利用者は、この代理購入業者のウェブサイトに接続し、このウェブページを表示して、所定の欄に必要な事項を入力した後に送信を指示するためのボタンをクリックすることで、代理購入を発注することができる。

【 0 0 6 2 】

その他にも、ユーザ端末 1 0 に、代理購入の発注のためのデータをサーバ装置 2 0 に対し送信するための発注部 1 2 を備えてもよい。

【 0 0 6 3 】

図 3 は、本実施の形態の利用者のユーザ端末 1 0 の表示画面 1 5 における表示の一例を示す図である。図 3 の例においては、ユーザ端末 1 0 にはウェブブラウザ 1 1 と発注部 1 2 が備えられ、それぞれのユーザインタフェースが表示画面 1 5 に表示されている。

【 0 0 6 4 】

発注部 1 2 は、利用者による発注の操作に対応して、ユーザ端末 1 0 の表示画面内に購入する商品の指定を入力するためのウィンドウ（又、その他の表示画面内にデータを入力するための領域）を表示し、その入力を受け付け、ウェブブラウザ 1 1 に現在表示中の販売者のウェブページ 5 0 の URL のデータを取得し、これらのデータをサーバ装置 2 0 に対し送信する。

【 0 0 6 5 】

図 3 の例においては、発注部 1 2 のウィンドウ内に、購入する商品の名前と購

入する数量を入力するための入力部と、購入をサーバ装置 2 0 に対し指示するためのボタンが備えられている。

【 0 0 6 6 】

利用者は、ウェブブラウザ 1 1 に販売者ページ 5 0 を表示し、購入する商品名とその購入する数量を発注部 1 2 に入力し、購入指示ボタンをカーソルでクリックすると、発注部 1 2 により、サーバ装置 2 0 に対し代理購入の依頼に必要とする情報（販売者ページ 5 0 の URL、購入する商品名、購入する数量）が送信され代理購入の依頼が実行される。

【 0 0 6 7 】

これにより、より容易に代理購入の発注を行うことができる。

【 0 0 6 8 】

図 4 は、本実施の形態のサーバ装置 2 0 の構成を示すブロック図である。

【 0 0 6 9 】

図 4 を参照すると、サーバ装置 2 0 は、利用者からの代理購入の依頼を受け付ける依頼受付部 2 1、依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定部 2 2、各利用者の代理購入サービスの料金や代理購入をした商品代金やその他の料金の課金を管理する課金管理部 2 3 を備える。また、その他の代理購入の手続きや処理を補佐し又実行するための装置である、商品の購入手続きを実行するための購入処理部 2 4、代理購入した商品を利用者の元に配送するための配送処理部 2 5 を備える。

【 0 0 7 0 】

依頼受付部 2 1 は、ユーザ端末 1 0 から送信される代理購入の依頼を受け付ける。

【 0 0 7 1 】

ここで、上記の発注部 1 2 から送信を受ける場合や、発注を受け付けるウェブページを使用する場合等においては、送信される代理購入の依頼のデータを、予め設定された所定の形式に従い受信することができる。こうした形態においては、依頼受付部 2 1 は、受信した代理購入の依頼のデータから、購入する商品や販売者の URL 等のデータを自動的に抽出することができる。

【 0 0 7 2 】

判定部 2 2 は、代理購入の購入先として指定された販売者の信用度を判定し、代理購入を行うかどうかを決定する。

【 0 0 7 3 】

この信用度の判定処理は、判定部 2 2 は、取引管理データベース 3 0 に、各販売者のこれまでの取引の実績のデータ（例えば、これまでの取引の回数や数量や額、またこれまでに不正な取引や違反行為がないか、取引相手からの評判はどうか等）を記録し、これを参照して、取引上に問題が予想されるかどうかを判定するのである。

【 0 0 7 4 】

判定部 2 2 は、この信用度の判定処理において、取引管理データベース 3 0 に記録される販売者のデータを、その種類別に点数をつける等の方式により自動判定を行うこともできる。これには、例えば、取引の 1 回毎に所定の得点を加点したり、この代理購入による取引結果に基づき取引相手の採点を利用者等に求めて（例えば、採点のためのウェブページを設けて、購入者に 1 点～5 点の 5 段階での点数の入力を求める等の方法）その点数を加点する等の方式が考えられる。こうした場合においては、良い点数が判定された販売者を推奨するために、この優良な販売者ページ 5 0 へのリンク集のウェブページを作成し、優良な販売者である旨を注文者に公開することも好ましい。

【 0 0 7 5 】

一方、購入した商品が粗悪品であった場合等の悪質な取引が行われた場合には、減点したり以後取引を行わないように設定する。これは、利用者からの（前記採点のためのウェブページ等からの）通知や、代理購入業者自身とその販売者との取引結果（注文したのに商品が届かない場合等）に基づいて採点することができる。

【 0 0 7 6 】

図 5 は、本実施の形態の取引管理データベース 3 0 が管理する販売者情報のテーブルの一例を示す図である。

【 0 0 7 7 】

図5の例を参照すると、取引管理データベース30の販売者情報のテーブルには、各販売者の上述した点数や、販売する商品の分類、取引の評価（優、良、可、不可にて示している。不可は代理購入を受け付けない。）を記録している。またその他に、各販売者とその代理購入業者がこれまでに取引した回数を記録したり、これまでの取引の内容や、これまでの取引に関する購入者による評価のデータを別のテーブル等に記録したり、これらの情報をウェブページに表示する等により利用者に通知できるようにしてもよい。

【0078】

判定部22は、販売者の点数が定められた規定の点以上であり、かつこれまでの取引に不正や違反の記録がない場合に、当該販売者からの商品の代理購入を実行するものと自動判定する等の方式が考えられる。

【0079】

課金管理部23は、代理購入サービスの料金や、代理購入を行った商品の代金等の各利用者に対し請求すべき金額を計算する。

【0080】

ここで、本実施の形態の代理購入システム100においては、注文者である利用者に対し、代理購入サービスも他にも、インターネット接続サービスを提供しているため、支払いの請求（又徴収）において、双方をまとめて一つに管理することが好ましい。例えば、代理購入に関する請求であるそのサービス料金等を、月に1回まとめて利用者の預金口座から引き落としを行う等のインターネット接続料金の支払方法と同じ支払方法により、インターネット接続料金の請求とまとめて請求するのである。これにより、利用者は、サービス料金等の支払いを、インターネット接続料金と併せて決済することができ、簡易で手間の掛からない決済方法を利用することができる。

【0081】

購入処理部24は、代理購入を依頼された商品の購入を行う。

【0082】

例えば、代理購入システム100の管理者に対して、商品の購入手続きがすぐできるように、インターネットに接続されたパソコン等の端末に購入先のURL

のウェブページと購入する商品、数量等の情報を表示する方式や又はすでに登録された購入方法のわかっているURLの販売者に対しては、商品を購入する旨の電子メールを販売者に対し自動送信する等の方式をとることができる。

【 0 0 8 3 】

配送処理部 2 5 は、代理購入した商品を利用者の元に配送する。例えば、利用者の元への住所や配送する商品名を印刷した荷札等を印刷する等の処理や、外部の運送業者に対し配送の依頼を、この荷札と共に指示する処理等が考えられる。

【 0 0 8 4 】

図 6 は、本実施の形態による代理購入の各業者等の間の処理を示す図である。

【 0 0 8 5 】

図 6 を参照すると、本実施の形態の代理購入システムを運営する代理購入業者は、利用者からの代理購入の依頼を受けて、依頼された商品を販売者に対し発注して入手し、配送業者等を介して利用者の元に当該商品を配送することで、代理購入サービスが利用者に提供される。そのサービス料金や商品の代金は、クレジットカード会社や銀行等の決済機関を介して決済される。

【 0 0 8 6 】

図 7 は、本発明の第 1 の実施の形態の代理購入システムの動作を説明するための図である。

【 0 0 8 7 】

図 7 を参照すると、代理購入サービスの利用者である注文者は、自分のユーザ端末 1 0 からサーバ装置 2 0 にアクセスし（ステップ 7 0 1 ）、インターネット回線 6 0 にアクセスする（ステップ 7 0 2 ）。

【 0 0 8 8 】

注文者は、これによりインターネット上の様々なウェブサーバにアクセスすることができ、アクセス先のウェブサーバにおいて公開されているウェブページを、ユーザ端末 1 0 のウェブブラウザ 1 1 に表示することができる。

【 0 0 8 9 】

次に、商品を販売する販売者のウェブページ 5 0 を公開するウェブサーバである購入先サーバ 4 0 にアクセスし、その販売者のウェブページ 5 0 をウェブブラ

ウザ 1 1 に表示する（ステップ 7 0 3）。

【 0 0 9 0 】

次に、注文者は、この販売者のウェブページ 5 0 のホームページ上の各種製品情報を参照し、購入する製品を決定する。そして、その商品を発注する命令を、購入先サーバ 4 0 ではなく、代理購入を管理するサーバ装置 2 0 の側に送信する（ステップ 7 0 4）。

【 0 0 9 1 】

通知する情報は、販売者のウェブページ 5 0 の URL 及び購入する内容（購入する商品名、数量等）であり、その情報は代理購入依頼情報として取引管理データベース 3 0 に記録する。

【 0 0 9 2 】

サーバ装置 2 0 は、購入依頼を受信すると、受信データから販売者の URL や購入する商品名、数量等のデータを抽出してこれを記録する。また、取引管理データベース 3 0 を参照してその販売者の信用度を確認する（ステップ 7 0 5）。

【 0 0 9 3 】

この信用度の確認処理は、まず送信された URL を基に、取引管理データベース 3 0 から係る URL において商品を販売する販売者の記録があるかどうかを検索する（ステップ 7 0 6）。そして、もし取引管理データベース 3 0 にその URL が登録されている場合には、その販売者の信用度の記録や、これまでに行われた取引の実績のデータを参照して信用度を判定し、この信用度を基に代理購入を行うかどうかを決定する（ステップ 7 0 7）。

【 0 0 9 4 】

また、その URL が取引管理データベース 3 0 に記録されていない場合には、ここで依頼された代理購入を取りやめるか、又は代理購入システム 1 0 0 の運営者等によって、その URL における販売者の会社情報等の調査検討を行い、もし取引に問題はないと判断した場合には、代理購入を行うものと決定すると共に、この URL を取引管理データベース 3 0 に登録する（ステップ 7 0 8）。

【 0 0 9 5 】

ここで、信用度の判定により、代理購入を行わないものとしては決定した場合

においては、代理購入を受け付けない旨を（必要ならばその理由と共に）ユーザ端末 1 0 送信し、この代理購入依頼による代理購入システム 1 0 0 の処理を終了する。

【 0 0 9 6 】

また、代理購入を行うものと決定した場合においては、代理購入システム 1 0 0 の運営者は、注文者が指定した商品を注文者に代わって購入して注文者に送付する（ステップ 7 0 9）。

【 0 0 9 7 】

注文者は商品を受け取ったら、インターネット接続業者 2 0 に対してインターネット接続料金の支払方法と同じ方法にて支払いを行う（ステップ 7 1 0）。

【 0 0 9 8 】

また以上の本実施の形態の説明において販売者は、ネットワーク上で商品の販売を行う任意の販売者であり、事前に代理購入業者との契約を必要としていない。しかし販売者の側においても、本代理購入システムのサービスと連携した商品の販売する形態も可能である。

【 0 0 9 9 】

例えば、販売者ページ 5 0 において、代理購入の依頼の可能な代理購入業者のウェブページ（ホームページや代理購入依頼のページ等）にリンクを設けたり、代理購入サービスによる商品の販売を行った回数等のこれまでの取引の実績や、サーバ装置 2 0 において自らに対して判定された取引の信用度の値を表示する等の方式が考えられる。

【 0 1 0 0 】

またその他に、販売者ページ 5 0 において、代理購入業者のウェブサイトにおいて公開される代理購入を依頼するためのフォームを掲載すること等も考えられる。この場合、フォームに入力されたデータを、代理購入業者の側に送信されるように設定しておく。また、この場合においては、各販売者はこの代理購入依頼のフォームを、例えば購入する商品名や購入先等の入力欄に予め当該販売者が販売する商品名等が入力された状態で表示する等の、当該販売者の商品を購入するために適した形で表示することもできる。

【 0 1 0 1 】

また、本実施の形態では代理購入サービスの料金は、インターネット接続サービスの料金と併せて毎月 1 回 1 か月分まとめて徴収する等の形態が可能である。また、商品自体の代金は、同様にインターネット接続サービスの料金等と併せて徴収する方式や、（インターネット接続サービスの代金の支払いに使用している）クレジットカードによる清算や、商品の配送時に代金と引き換えでその商品を渡す方式や、予め代理購入業者に対し代金を前払いしておく等の方式が考えられる。

【 0 1 0 2 】

次に、本発明の第 2 の実施の形態を説明する。

【 0 1 0 3 】

第 1 の実施の形態においては、購入を希望する商品を販売する販売者ページ 5 0 を購入者自身により探し出していたが、本実施の形態ではこれを代理購入業者の側でも補助し、優良な販売者ページ 5 0 を利用者に紹介するのである。

【 0 1 0 4 】

例えば、本実施の形態の実施例には、以下に説明する例等がある。

【 0 1 0 5 】

本代理購入システムの運営者が代理購入を受け付けるためのウェブページを開設し、このウェブサイト内に、本代理購入システムが代理購入を受任することのできる販売者とその販売者ページ 5 0 へのリンクの一覧を掲載したウェブページを掲載する。また、特に優良な販売者については、当該販売者の表示個所に優良である旨を示すアイコンを表示してもよい。また、この販売者を紹介するウェブページは、本代理購入システムに登録された各販売者の判定部 2 0 による信用度のデータに基づき、サーバ装置 2 0 が自動生成することも可能である。

【 0 1 0 6 】

また、この販売者を紹介するウェブページにおいては、各販売者を、その販売する商品の分類別にまとめて表示すると、より利用者が販売者を探すことが容易になる。

【 0 1 0 7 】

図 8 は、本実施の形態の販売者を紹介するウェブページの一例を示す図である。図 8 の例では、販売する商品毎にページを区分してその各販売者ページ 5 0 を示しており、コンピュータソフトの Windows 関連の商品を販売する販売者の一覧が表示されている。このページ内の各販売者名の表示箇所からは、当該販売者ページ 5 0 や、又は当該販売者を紹介する記事を掲載したページへのリンクが張られており、マウスカーソルでクリックすることでそのページを表示することができる。また図 8 の例では、各販売者の名前とその URL をウェブページ上に示しているが、その他にも同様にして表形式により当該販売者との取引回数や評価等のデータを示してもよい。

【 0 1 0 8 】

図 9 は、本実施の形態のサーバ装置 2 0 a の構成を示すブロック図である。

【 0 1 0 9 】

図 9 を参照すると、本実施の形態のサーバ装置 2 0 a は、第 1 の実施の形態のサーバ装置 2 0 の構成に加えて、販売者の情報の利用者への提供を制御する販売者情報処理部 2 6 を備える。販売者情報処理部 2 6 は、取引管理データベース 3 0 に記録された販売者の情報から、上述のような販売者を紹介するウェブページを生成したり、また利用者が購入を希望する商品を販売する販売者を検索する等の処理を行う。

【 0 1 1 0 】

代理購入を依頼する商品が特定の販売者のみが販売する商品では無い場合（日用雑貨、食品等）においては、利用者が代理購入を依頼する場合に、必ずしもその販売者を指定する必要は無く、購入する商品とその数量を指定するのみでも代理購入が依頼できるものとしてもよい。

【 0 1 1 1 】

この場合においては、販売者情報処理部 2 6 により検索された当該商品を販売する販売者のウェブページ 5 0 を利用者に紹介したり、また販売者の選択を代理購入業者の側で行い（例えば、サーバ装置 2 0 が、各販売者のこれまでの取引実績のデータを参照して優良な販売者を自動的に選択する等）、当該商品の代理購入を行うものとしてもよい。

【 0 1 1 2 】

図 1 0 は、本実施の形態による代理購入の受付処理を説明するためのフローチャートである。図 1 0 では、購入する商品の指定を基に販売者情報処理部 2 6 により商品の販売者を検索している。

【 0 1 1 3 】

まず、利用者のユーザ端末 1 0 から購入する商品の指定を、その商品名と数量のデータにより受け付ける（ステップ 1 0 0 1）。この購入希望の商品を販売する販売者を、商品名等を基に取引管理データベース 3 0 内の販売者のデータから検索する（ステップ 1 0 0 2）。そして、もし代理購入の受付の可能な販売者が記録されていた場合には（ステップ 1 0 0 3）、その販売者を利用者に通知し（ステップ 1 0 0 4）、その販売者からの購入の承諾を受ける。もし、利用者がその販売者からの購入を承諾した場合には（ステップ 1 0 0 5）、その販売者から利用者が指定した商品の代理購入を実行する（ステップ 1 0 0 6）。

【 0 1 1 4 】

また、ステップ 1 0 0 4 にて複数の販売者が検索に該当した場合には、該当する販売者の一覧を利用者に示し、その一覧内からの販売者の選択を受け付けてもよい。また、検索に該当した販売者の中から、代理購入を行う販売者をサーバ装置 2 0 の側で選択し、利用者の承諾を求めずに（つまり、ステップ 1 0 0 4、1 0 0 5 を備えない）決定する方式としてもよい。

【 0 1 1 5 】

また更に、利用者が商品の購入先として指定した販売者に対し、判定部 2 2 が代理購入を行うことができないと判定した場合においても、この各商品毎の販売者ページ 5 0 の分類を参照することで、当該商品を販売する他の代理購入の可能な販売者を利用者に紹介することができる。

【 0 1 1 6 】

また、利用者が購入を希望する商品が、まだ代理購入先として認められた販売者が登録されていない商品である場合においては、直ちに代理購入を拒絶する方式に限るものではなく、当該商品を販売する販売者をネットワーク上から検索し調査して見つけたり、ネットワーク上のみではなく実際の商店の店舗において販

売されている商品を代理購入するサービスを提供することを併せて行うものとしてもよい。

【 0 1 1 7 】

以上のように本実施の形態では、利用者に代理購入先の販売者の情報を提供し、購入を希望する商品の相談に応じて、当該商品の販売者を検索し調査し、また利用者が購入を希望する販売者に対し代理購入を行うことができない場合に、当該商品を販売する代理購入の可能な販売者を紹介することができるため、より親切で利用しやすい代理購入サービスを提供することができる。

【 0 1 1 8 】

次に本発明の第 3 の実施の形態を説明する。

【 0 1 1 9 】

本発明の第 3 の実施の形態では、商品の購入先である販売者（の一部）を本代理購入システムに登録することにより、ネットワーク上の外部の販売者からの代理購入ではできないような特別のサービスの提供（代理購入のサービス料金を販売者の側が負担する等）を行うことを特徴とする。

【 0 1 2 0 】

例えば、本実施の形態の実施例としては、以下に説明する例等がある。

【 0 1 2 1 】

代理購入業者のウェブサイト内において、登録された販売者の販売者ページ 50 を表示し、販売する商品は代理購入業者が注文者の元に配送する。また、その他の商品の取引の仲介処理を、上述の各実施の形態において説明された方法と同様に処理する。これにより、代理購入業者は購入手続きの代理のみではなく、販売手続きの代理をも行うことができる。

【 0 1 2 2 】

図 1 1 は、本実施の形態の販売者を登録したウェブページの一例を示す図である。図 1 1 の例を参照すると、代理購入業者のウェブサイト内において、登録された販売者の一覧が、“ハードウェア”、“ソフトウェア”等の販売する商品の分類別に掲載されている。各販売者の名前を表示する個所には、当該販売者ページ 50 へのリンクが張られており、また当該販売者の説明が掲載されている。ま

た各販売者ページ50は、必ずしもこの代理購入業者のウェブサイト内にて公開される必要は無く、外部の購入先サーバ40において公開されるものでもよい。

【0123】

図12は、本実施の形態のサーバ装置20bの構成を示すブロック図である。

【0124】

図12を参照すると、本実施の形態のサーバ装置20bは、第1の実施の形態のサーバ装置20の構成に加えて、登録した販売者ページ50からの商品の販売を管理する販売処理部27を備える。販売処理部27は、登録した販売者による商品の販売を処理し、また販売者を新規に登録する等の電子商取引における商品の販売を制御する。

【0125】

これにより販売者は、代金の決済や商品の配送等の、電子商取引での商品の販売に関する面倒な事務手続きから解放される。また、代理業者が運営する既存の決済システムを使用することで、新たな出店に必要とする出店コストを大幅に削減でき、また商品の代金を代理業者から受け取ることができるため、注文者のクレジットカードを扱う必要が無く、カード情報管理コストが不要となる。

【0126】

また、本実施の形態においては、登録された販売者が販売する商品の購入（販売）代理サービスの料金を、販売者が負担する方式にすることもできる。

【0127】

次に、本発明の第4の実施の形態を説明する。

【0128】

上記各実施の形態における代理購入の発注処理は、代理購入の説明を簡単にするために、利用者のユーザ端末10の発注部12により発注指示を送信する等の方式による1回の操作で行う実施例により説明したが、更にサーバ装置20の側から利用者に対し、当該代理購入の依頼を行ったかどうかの確認を行い、その回答の受信後に代理購入を実行する形態とすることが好ましい。

【0129】

この実施の形態では、依頼をした利用者に対し確認をとることにより、他人が

当該利用者になりすまして注文を行うことや、利用者自身が注文時の操作において操作ミス等をしなかったかどうかを確認することができる。

【0130】

また更に、判定部22による代理購入の依頼を受けるかどうかの判定結果の情報を、同時に送信することにより、利用者がこれを確認することができる。

【0131】

この代理購入の依頼を行ったかどうかの確認の処理は、例えば、サーバ装置20が、利用者の電子メールアドレスに対し（又は、ユーザ端末10等に対し）確認の電子メールを送信する等の方式で行うことができる。この電子メールアドレスには、インターネットプロバイダである代理購入業者が利用者に提供しているアドレスや、その他の利用者が指定したアドレスを使用すればよい。

【0132】

例えば、この確認の電子メールにおいては、決済を確認するためのウェブページである決済確認ページのURLを記載し、利用者が、そのURLのウェブページを（ユーザ端末10のウェブブラウザ11等を用いて）表示し、（インターネット接続サービスの）ユーザIDや、パスワード、確認の電子メールに記載された受付番号等を入力してログインし、決済確認ページに表示される依頼内容に間違いがない場合に、ページ内の購入確認ボタンをマウスカーソルでクリックすることにより発注手続きを終了する等の方式が可能である。図13は、この本実施の形態の決済確認ページへのログインページの一例を示す図である。

【0133】

図14は、本実施の形態による代理購入システムの処理を説明するためのフローチャートである。

【0134】

図14を参照すると、本実施の形態では、まず利用者から代理購入を受け付けると（ステップ1401）、当該利用者に対し確認メールを送信し（ステップ1402）、その後、利用者が確認メール内に記載した受付番号等を用いて決済確認ページへログインし（ステップ1403）、購入確認ボタンをクリックすることにより（ステップ1404）、その発注の受付処理が終了し、サーバ装置は依

頼された代理購入を実行する（ステップ1405）。

【0135】

なお、上記各実施の形態では、購入者の個人情報是一切販売者の側には通知されず、販売者は取引を代理購入業者との間でのみ行うものであったが、購入する商品が自動車や携帯電話等の購入者本人を登録する手続きの必要な場合においては、代理購入業者はその手続きを代行し、購入者本人の名義により携帯電話の加入手続き等を行った上で係る商品を購入するものとしてもよい。この形態では、購入者の個人情報が販売者の側にも知られてしまうが、これらの商品の面倒な購入手続きの代行サービスを受けることができる。

【0136】

こうして、本発明の代理購入システムは、購入者の個人情報が外部に知られないようにすることや、電子商取引の危険を回避する目的のみに限らず、他にも、このような面倒な手続きを要する取引や、外国の販売者ページ等の（外国語で説明されているために）手続きが購入者に理解できない場合の手続きを代行するサービスを提供することができる。

【0137】

なお、上記各実施の形態の代理購入方法は、サーバ装置の依頼受付部21、判定部22、課金管理部23、その他の機能をハードウェア的に実現することは勿論として、各機能を備えるコンピュータプログラムを、コンピュータ処理装置のメモリにロードされることで実現することができる。このコンピュータプログラムは、磁気ディスク、半導体メモリその他の記録媒体90に格納される。そして、その記録媒体90からコンピュータ処理装置にロードされ、コンピュータ処理装置の動作を制御することにより、上述した各機能を実現する。

【0138】

以上好ましい実施の形態及び実施例をあげて本発明を説明したが、本発明は必ずしも上記実施の形態及び実施例に限定されるものではなく、その技術的思想の範囲内において様々に変形して実施することができる。

【0139】

【発明の効果】

以上説明したように本発明の代理購入方法によれば、以下のような効果が達成される。

【0140】

第1に、従来では危険や心配の大きかったオンラインショッピングによる商品の購入を代行することにより、利用者は安心して取引を行うことができる。

【0141】

第2に、各販売者等の取引実績のデータをデータベースに記録することにより、これを参照して取引の信用度を効率的に正確に判定することができる。

【0142】

第3に、サービス料金等の支払いを、インターネット接続料金と併せて決済することもでき、簡易で手間の掛からない決済方法を利用することができる。

【0143】

第4に、インターネット等の通信回線を介して代理購入の依頼を受注し、その販売者の信用度を判定し、代理購入を行うかどうかを判断する等の、代理購入サービスにおける作業を自動化することができ、効率の良い代理購入サービスを実現できる。

【0144】

第5に、利用者の端末において、インターネット上の商品の販売者のウェブページを自由に選択して、購入する商品とその購入先を選ぶことができ、また簡単な操作で代理購入の依頼をすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第1の実施の形態による代理購入システムの構成を示すブロック図である。

【図2】 本発明の第1の実施の形態の代理購入受付ページの一例を示す図である。

【図3】 本発明の第1の実施の形態の利用者のユーザ端末の表示画面における表示の一例を示す図である。

【図4】 本発明の第1の実施の形態のサーバ装置の構成を示すブロック図である。

【図 5】 本発明の第 1 の実施の形態の取引管理データベースが管理する販売者情報のテーブルの一例を示す図である。

【図 6】 本発明の第 1 の実施の形態による代理購入の各業者等間の処理を示す図である。

【図 7】 本発明の第 1 の実施の形態による代理購入システムの動作を説明するための図である。

【図 8】 本発明の第 2 の実施の形態の販売者を紹介するウェブページの一例を示す図である。

【図 9】 本発明の第 2 の実施の形態のサーバ装置の構成を示すブロック図である。

【図 1 0】 本発明の第 2 の実施の形態による代理購入システムの処理を説明するためのフローチャートである。

【図 1 1】 本発明の第 3 の実施の形態の販売者を登録したウェブページの一例を示す図である。

【図 1 2】 本発明の第 2 の実施の形態のサーバ装置の構成を示すブロック図である。

【図 1 3】 本発明の第 4 の実施の形態の決済確認ページへのログインページの一例を示す図である。

【図 1 4】 本発明の第 4 の実施の形態による代理購入システムの処理を説明するためのフローチャートである。

【符号の説明】

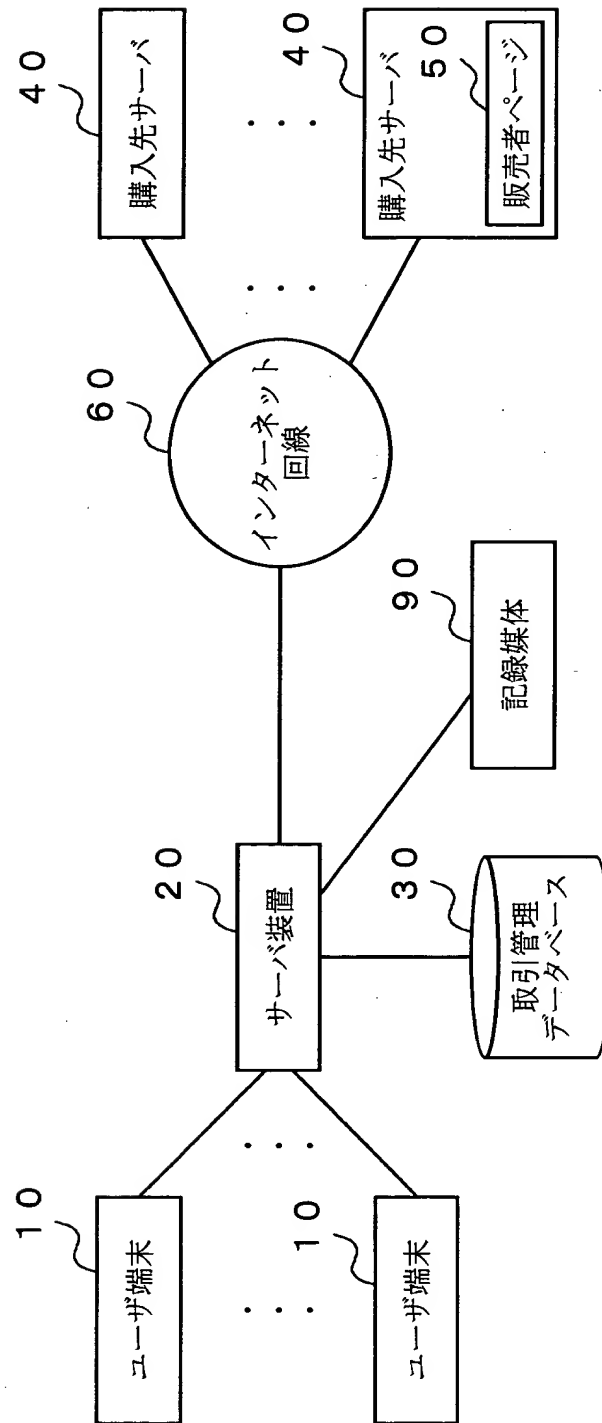
- 1 0 0 代理購入システム
- 1 0 ユーザ端末
- 1 1 ウェブブラウザ
- 1 2 発注部
- 1 5 表示画面
- 2 0、2 0 a、2 0 b サーバ装置
- 2 1 依頼受付部
- 2 2 判定部

- 2 3 課金管理部
- 2 4 購入処理部
- 2 5 配送処理部
- 2 6 販売者情報処理部
- 2 7 販売処理部
- 3 0 取引管理データベース
- 4 0 購入先サーバ
- 5 0 販売者ページ
- 6 0 インターネット回線
- 9 0 記録媒体

【書類名】

図面

【図 1】



【図2】

file edit option help

http://www.〇〇〇.co.jp / dairikounyuu.html

代理購入

URL

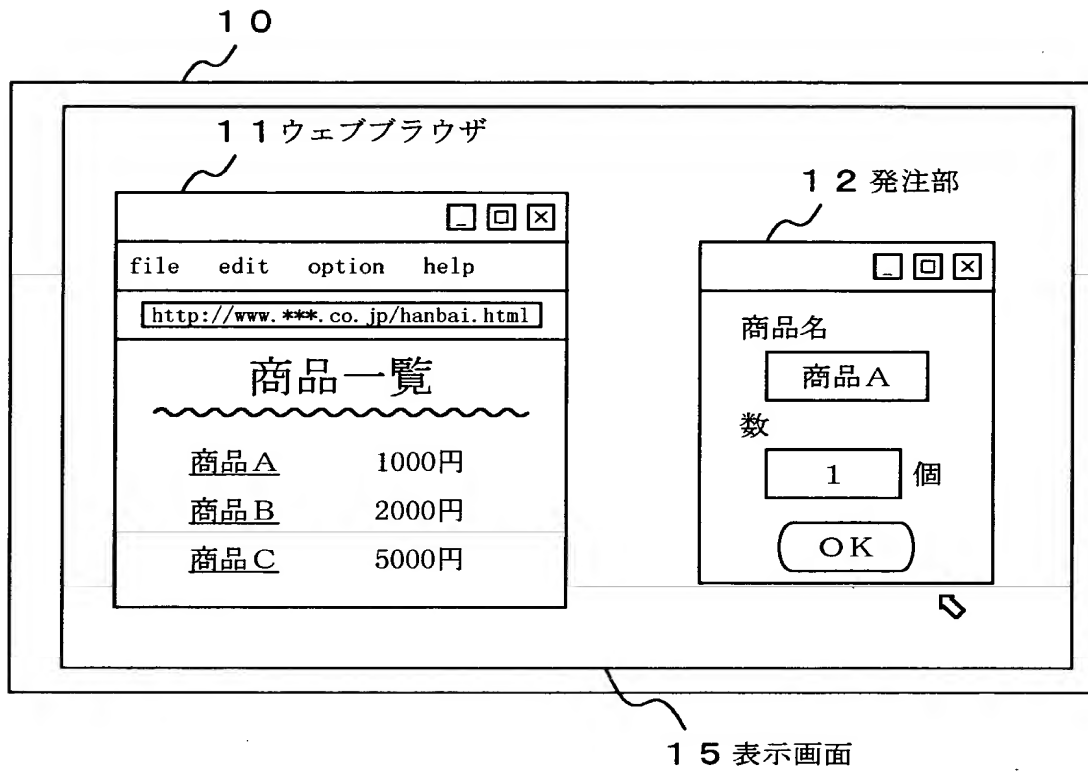
商品名

数量

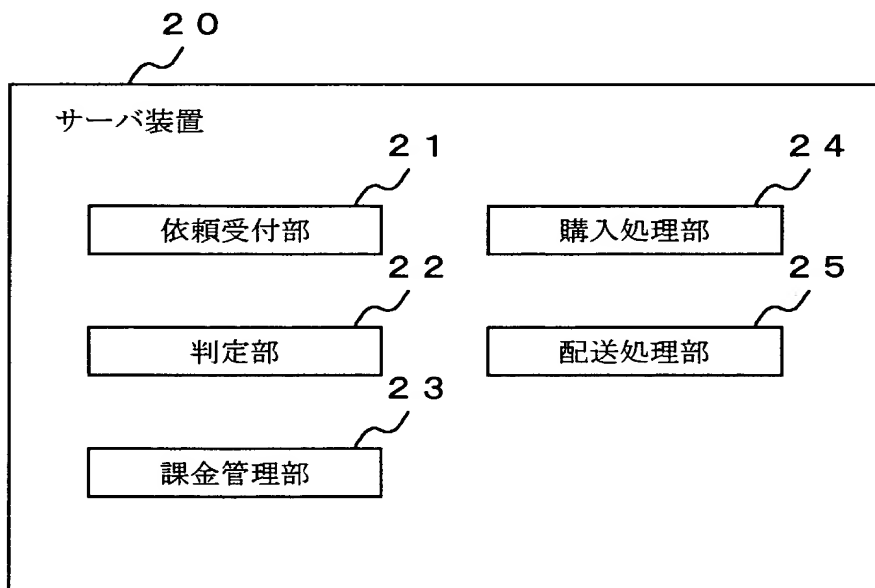
コメント

OK

【図 3】



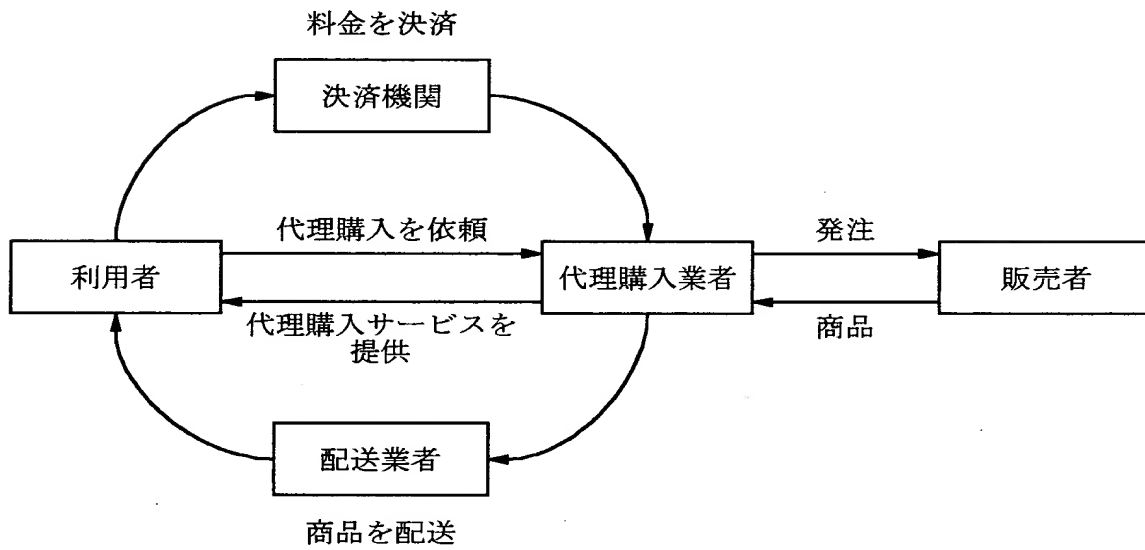
【図 4】



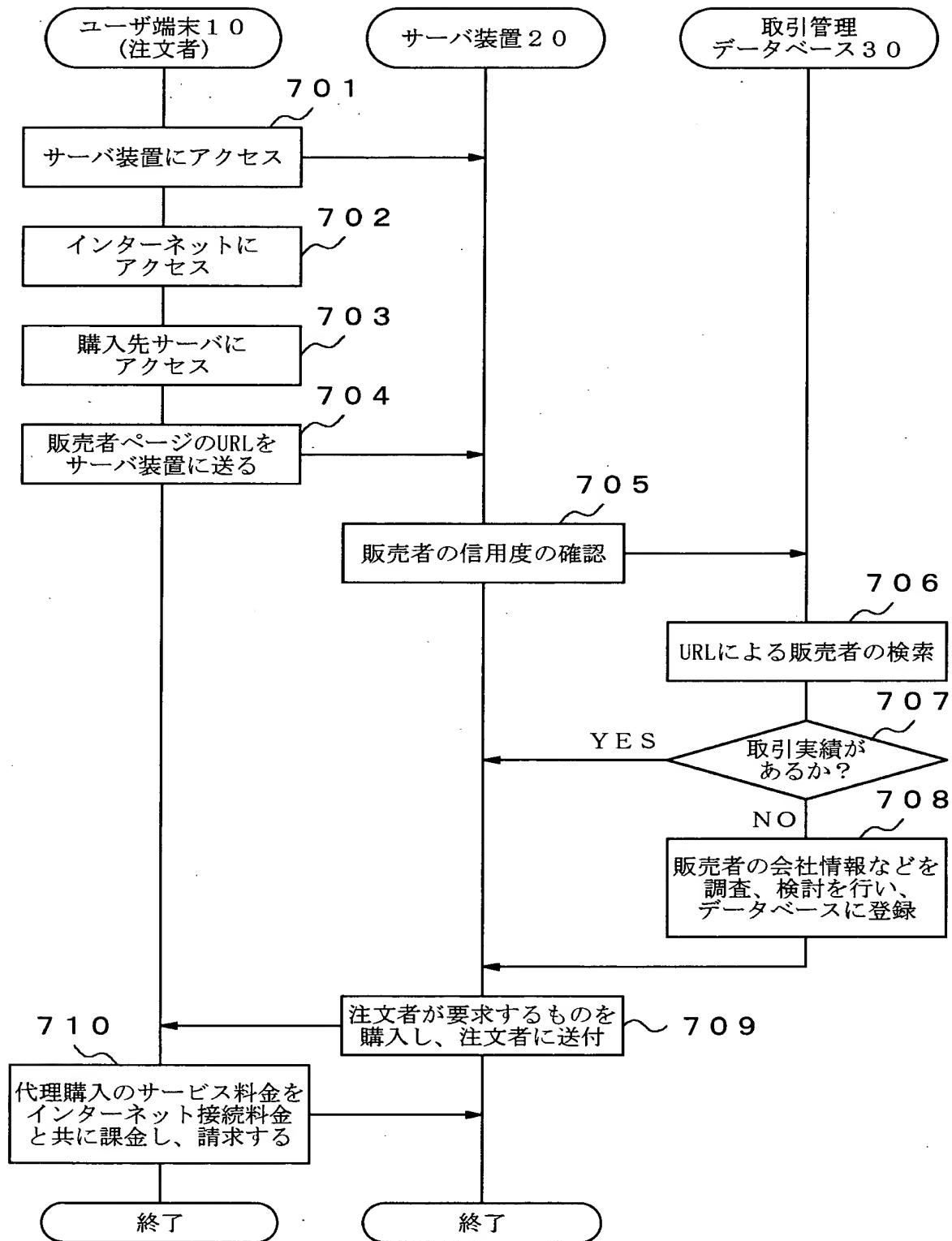
【図 5】

販売者	評価	点数	商品
販売者 A	優	1 0 0	パソコン
販売者 B	優	2 1 0	本・雑誌
販売者 C	不可	- 1 0	有名ブランド品
販売者 D	良	5 0	各種チケット
販売者 E	可	1 0	本・雑誌
⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮

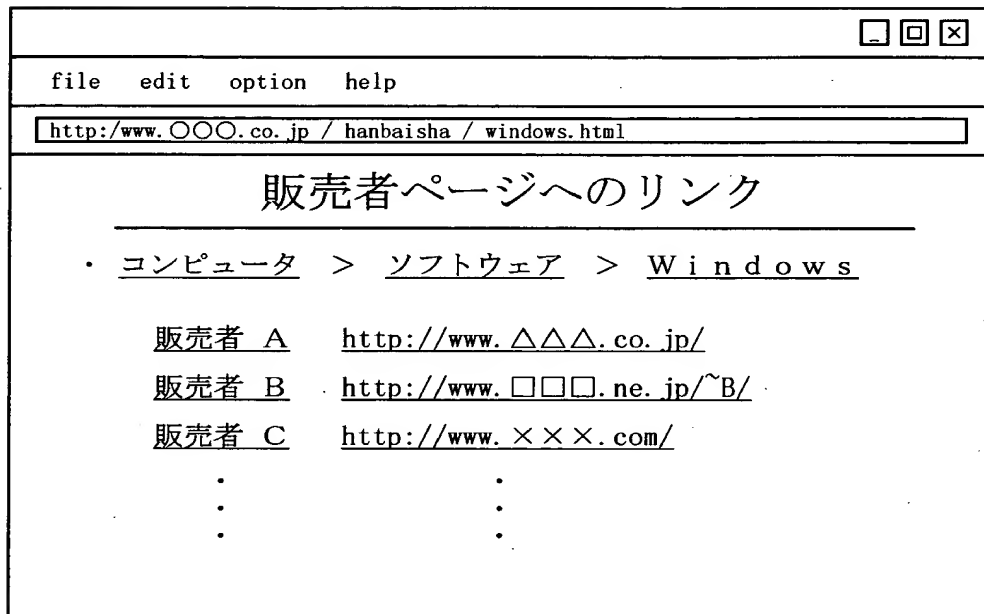
【図 6】



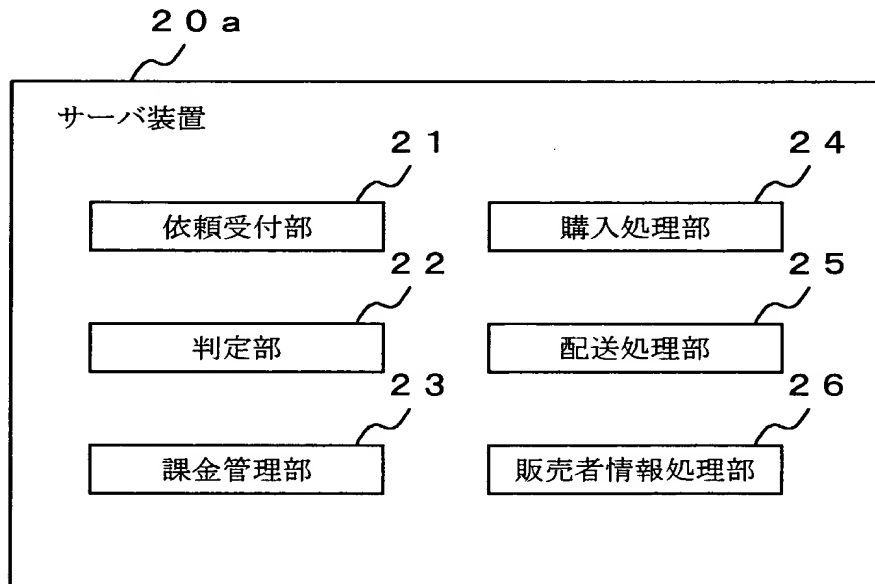
【図 7】



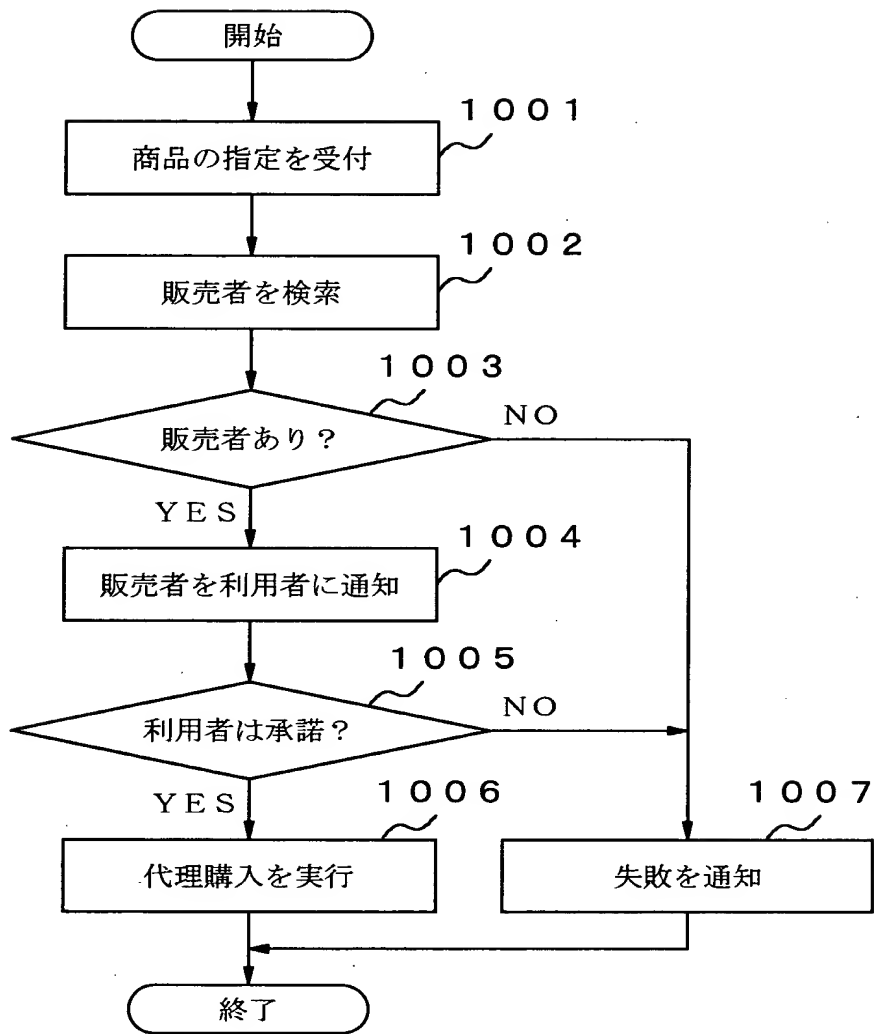
【図 8】



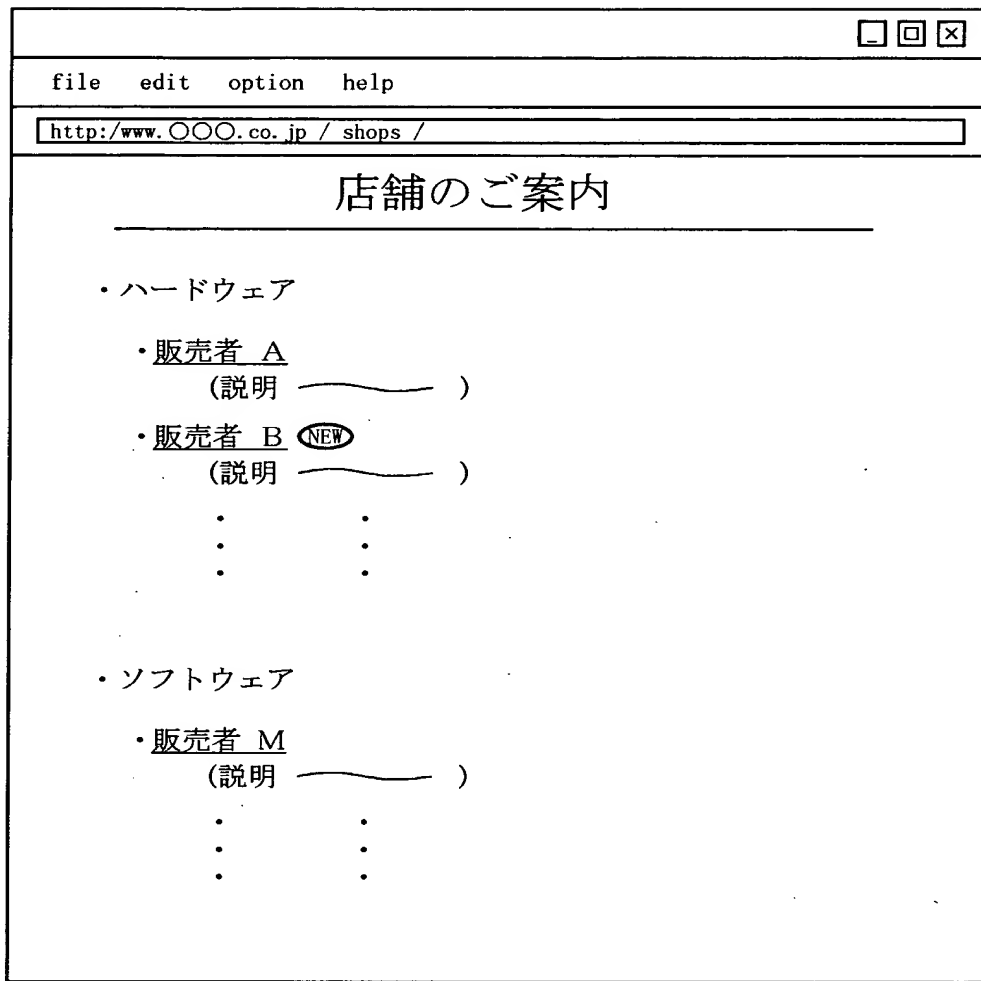
【図 9】



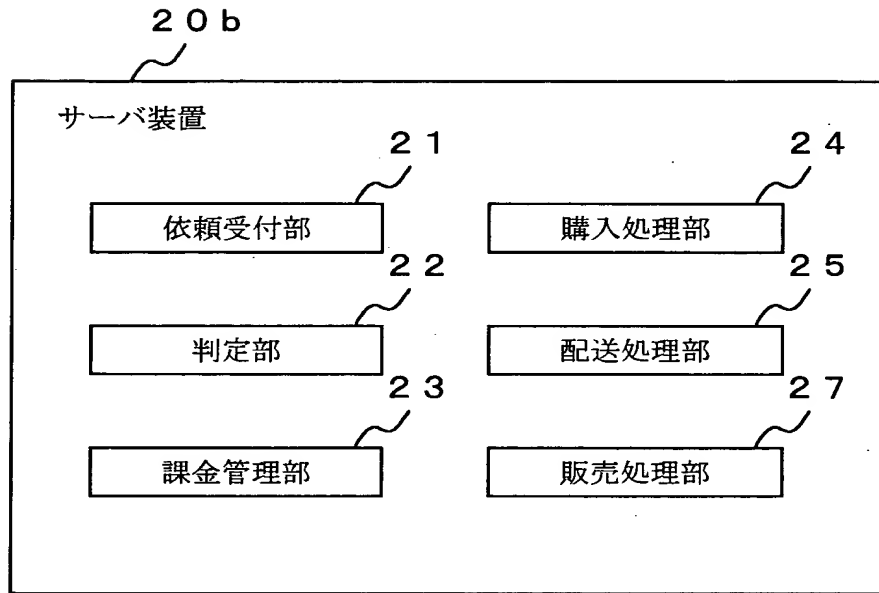
【図 1 0】



【図 11】



【図 12】



【図 13】

file edit option help

http://www.〇〇〇.co.jp / kessai / login.html

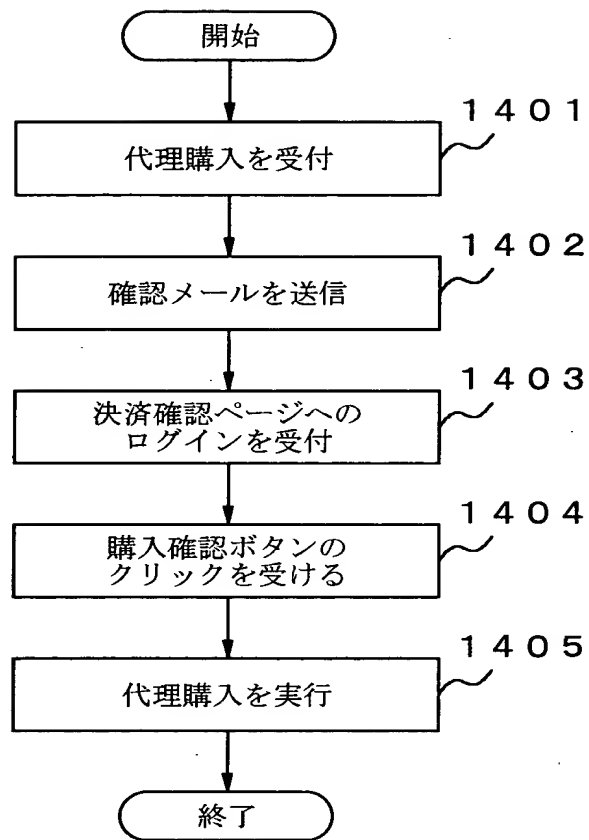
決済確認

ユーザID

パスワード

受付番号

【図 1 4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 オンラインショッピング等において、安全な電子商取引のサービスを提供する。

【解決手段】 利用者の端末であるユーザ端末 1 0 をインターネット回線に接続するためのインターネットサーバ機能を備えるサーバ装置 2 0 を備え、ユーザ端末 1 0 は、インターネットを介して商品を販売する販売者のウェブページを表示するためのウェブブラウザ 1 1 と、サーバ装置 2 0 に対し購入する商品の指定と商品の購入先である販売者の指定とを送信し、代理購入を依頼する発注部 1 2 を備え、発注部 1 2 は、ウェブブラウザ 1 1 に表示中のウェブページのアドレスを販売者のウェブページのアドレスとしてサーバ装置 2 0 に対し送信することにより販売者を指定し、サーバ装置 2 0 は、ユーザ端末 1 0 から、購入する商品の指定と商品の購入先であるインターネットを介して商品を販売する販売者の指定とを受信し代理購入の依頼を受け付ける依頼受付部 2 1 と、商品をインターネットを介して販売する者それぞれの信用度の情報を記録し参照しまた更新する取引管理データベース 3 0 と、販売者の信用度の記録を基に依頼された代理購入を実行するかどうかを判定する判定部 2 2 と、利用者に提供する代理購入サービスの課金を管理する課金管理部 2 3 と、代理購入を依頼された商品をインターネットを介し、利用者から受信した依頼内容に従い指定された販売者から購入する購入手続きを実行する購入処理部 2 4 と、各商品それぞれにおける当該商品の代理購入を依頼した利用者の元への配送先を記録し、商品の配送者に対し販売者から購入した商品をその配送先を指定してその配送を指示する配送処理部 2 5 を備え、依頼受付部 2 1 は販売者の指定をインターネットのウェブページのアドレスの指定により受け付け、課金管理部 2 3 は各利用者の代理購入サービスの利用料金をインターネット接続サービスの利用料金と併せて課金し管理し、利用者からインターネット回線を介して接続する販売者のウェブページにおいてその販売者が販売する商品の代理購入サービスを管理することを特徴とする。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2000-128013
受付番号	50000537218
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成12年 4月28日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成12年 4月27日
-------	-------------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社